

常任委員会だより

総務文教常任委員会

委員長	安樂 良幸
副委員長	東元 勝己
委員	
堀 重雄	山口 清悦
渡邊 龍之	寄谷 猛男
佐々木和代	本間 保昭
柴田 文男	荒木 文一

安樂委員長から

5月から総務文教常任委員長を拝命し、9人の委員とともに、新たな体制でスタートすることとなりました。

本委員会では、企画、行財政の運営、文化・スポーツ振興、防災対策、公共交通および教育振興など、12項目にわたる広範な事項について調査を行います。

本市においては、厳しい財政状況ではありますが、市民の皆さんの生活を第一に考え、行政とともに知恵を絞り優先順位を摸索し、今、何が必要なのかを見極めつづ活動したいと考えています。

私たちは、市民の皆さんができる良かったと思えるまちづくりのため、全力で取り組んでいきますのでよろしくお願いします。

厚生常任委員会

委員長	三上 裕久
副委員長	佐々木和代
委員	
堀 重雄	木下八重子
山口 清悦	山本 正信
安樂 良幸	田村 勇
水口 典一	東元 勝己

三上委員長から

厚生常任委員会は10人の委員から構成されています。

市民生活に最も直結する常任委員会として高齢者や障がい者福祉、子育て事業などについて全委員が積極的な議論、提案を行うことで住民福祉の向上に努めます。

また、今期より常任委員会として積極的に関係機関、関係団体との意見交換を実施し、市民から見える常任委員会を目指すとともに、そこでの貴重なご意見を市政に生かしていきます。

当面の課題に市立病院の経営赤字からの脱却があります。

地域医療を守る意味において、行政と議会が一丸となり解決していくことが重要であることを共通認識として活動していきます。

経済建設常任委員会

委員長	荒木 文一
副委員長	山本 正信
委員	
三上 裕久	木下八重子
渡邊 龍之	寄谷 猛男
本間 保昭	田村 勇
柴田 文男	水口 典一

荒木委員長から

改選後的新たな任期におきまして、経済建設常任委員長を務めることになりました。私を含め10人の委員体制となり、建設、土木、農政、観光、労働などの所管する事項について調査を行います。

本市のみならず地方都市では財政状況が大変厳しい局面での公共事業、住民サービス向上を目的とした事業の継続が求められますが、多くの課題解決に向かつて協議や検証をしっかりと重ねながら、市民の皆さんの負託を受けた市議会議員の責任を果たしていきます。

当面の課題に市立病院の経営赤字からの脱却があります。

また、多くの多様な声をいただき場として、委員会が主導するさまざまな団体、機関の方々との意見交換会を開催していきます。ご指導をよろしくお願いします。

平成30年度政務活動費収支報告

平成30年度 政務活動費収支結果 (単位:円)

会派名	収支状況	収 入	支 出	残 額
会派清新(5人)		630,000	619,298	10,702
会派みどり(5人)		630,000	604,891	25,109
新政会(4人)		504,000	421,788	82,212
公明党(2人)		252,000	40,461	211,539
日本共産党(2人)		252,000	250,926	1,074

政務活動費は、市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として市議会会派または会派無所属議員に交付されるもので、議員1人当たり年額12万6,000円を交付していましたが、滝川市議会では、今年度から政務活動費を廃止しました。

なお、平成30年度分の政務活動費の残額は、滝川市に返還されます。

また、領収書、研修や視察調査等の報告書など、政務活動費の支出に係る関係書類については、市議会公式ホームページをご覧ください。